



[Ishikari]

2015

Vol. 324

JAいしかり

10・11

合併号
発行/石狩市農業協同組合



主な記事

- ニュースファイル 1
- 今月の技術情報 7
- 理事会だより 8

10・11月合併号は沢山の写真を載せてみました。
これから雪を間近に寒さが厳しくなりますが、農作業と健康には十分気をつけてくださいね。

JAいしかり役員作況調査実施

JAいしかり役員と関係職員が参加して、今年度の作物の生育や出荷状況を調査する作況調査が9月10日に実施されました。当日はベジタブルファクトリーで青果物の共撰出荷状況を确认后、高岡地区に本年度新規就農された千喜良 高さんのミニトマト施設を視察し、生振地区では水稲基準田にて石狩農業改良普及センターの山口係長より作柄の状況を説明して頂きました。その後ホクレン農業総合研究所（札幌市東区）を訪れ、残留農薬分析や食品分析について担当者より説明を頂きながら施設を見学し、ホクレンの安心安全な農産物生産に向けた取組を視察しました。



佐藤青果課長より共撰出荷状況の説明



千喜良さんのミニトマト施設視察



普及センターより米作柄状況説明

八幡小3年生親子レクで 撰果施設・試験圃場を見学

9月2日に八幡小学校3年生が親子レクレーションにて当JAの野菜集出荷施設と試験ハウスの見学に来て頂きました。当日はあいにくの雨模様でしたが、皆さん楽しんで頂けたようでした。普段見る事の出来ない野菜の撰果の様子や、めずらしい野菜達に子供達も大興奮でした。



はじめて見る野菜に興味しんしん



お腹いっぱいスイカを食べました



さやえんどう撰果を見学



年金友の会パークゴルフ大会開催

年金友の会のパークゴルフ大会が10月6日に石狩市樽川の「いしかりパークゴルフ場」にて会員19名が参加のもと開催されました。

台風の影響や悪天候が続く中で、奇跡的に秋晴れとなった空の下、日頃からプレーされている方や久しぶりにプレーされる方など様々でしたが、皆さん笑顔で気持ち良い汗をかいてプレーをしていました。熱戦が繰り広げられました結果、男性の部は中田守さん、女性の部は小川美智子さんが優勝されました。おめでとうございます。

毎年この企画を楽しみにされている方も多く、来年も皆さん元気でたくさんの方のご参加を頂きますようお願いしております。

年金をこれから受給される方や当JA口座に指定替えされた方は、是非、入会されて旅行やパークゴルフ大会などで楽しみましょう。

尚、年金友の会では新会員を随時募集しております。

入会をご希望の方は本支店金融窓口までお問い合わせ下さい。



みなさん和やかにプレーしていました



秋晴れでパークゴルフを楽しみました

平成27年度資産運用部会 視察研修会開催

池田ワイン城にて記念撮影



資産運用部会視察研修が10月22日～23日に会員23名参加の下、開催されました。まず初めに、札幌市中央区にある大和ハウスのマンションギャラリーを訪問し、その後、千歳市にあるecoaハウスのモデルハウス展示場を見学し、昼食後、一路、十勝方面へと向かいました。

芽室町に到着後、明治十勝チーズ工場を訪問し、歴史や製造工程の見学・試食など有意義な時間を過ごした後、宿泊先のホテル大平原に無事到着しました。夕食を兼ねた懇親会では、荃津理事長の挨拶、来賓であ

るJA吉田代表理事組合長の祝辞、系統ハウスメーカー及びホクレンより挨拶をいただき、吉田副理事長の乾杯で始まり、参加者一同和気あいあいとした懇親会となりました。2日目は、音更町の柳月スイートピアガーデンにて買い物満喫した後、ビット資料館を訪問し、館長による甜菜糖業の歴史を熱く語っていた。その後、池田ワイン城にて昼食・買い物を楽しみ、2日間の視察研修を無事に終了し帰路につきました。



ecoaモデルハウスを見学する会員の皆さん

青年部試験栽培事業

さつまいも収穫と対面販売

J A いしかり青年部（部長増田崇紘）は10月15日、農業総合支援センター試験圃場で栽培しているサツマイモの収穫を行いました。

新規農産物試験実施5年目となる今年には圃場内約8aに紅あずま、鳴門金時、安納いも、パープルスウィートロードのサツマイモ4品種の他、今年から新たに芋焼酎の原材料で知られるコガネセンガンの作付けを行いました。

収穫作業はタイヤローダーで一度畦を掘り起こしその後、馬鈴薯収穫に使用するディガーを使用することで、イモに傷が付かないよう慎重に掘り上げました。又、収穫後は高温多湿の状況を作った専用の保存機の中でおよそ2日間キュアリング処理を施し、より糖度の高いサツマイモになりました。

今回収穫したサツマイモは10月24日にJ A いしかり地物市場とれのさとにて青年部員が焼き芋の実演販売を行いました。独特の甘い香りに誘われた来場者からも「ほくほくしておいしい」と反応も上々で、部員の面々も手応えを得た様子でした。又、同青年部は芋焼酎の醸造も計画中で早ければ来年の秋ごろ販売される予定です。



収穫作業後にサツマイモを手に微笑む青年部員



対面販売された糖度の高いサツマイモ



支援センター圃場にて収穫作業

平成27年産の

米麦の出来高報告

本年の米麦乾燥調製施設の稼働も残りわずかとなりました。小麦については7月中旬より受入を開始しましたが、刈り取り序盤の悪天候により刈り取りが下旬に集中、最大受入日量600t超を記録し施設処理能力超過による受入制限を実施した為、組合員の皆様には大変ご迷惑をおかけ致しました。また製品出来高につきましては、小麦全体で前年比約130%の4392tと過去最高を記録しました。

米も9月下旬より受入を開始致しましたが、天候不順でなかなか刈り取りが進んでおりませんでした。が、品質的には低タンパク米が多く歩留まり率も高く、収量も昨年同様の4万8千俵を予定しております。

調製も残りわずかとなり、米麦乾燥調製施設職員一同、最後まで頑張っております。



あぐり王国北海道ーNいしかり



ゴボウを手掘るあぐりっこ達 (HBC撮影)



大嶋浩司さん圃場にて収穫体験



作りたてのゴボウチップを試食する出演者と生産者 (HBC撮影)



ゴボウ料理食材の説明に聞き入る様子

10月23日にJAグループ北海道提供のテレビ番組「森崎博之のあぐり王国北海道」(HBC放送)の収録が石狩市で行われました。最初に今回のテーマであるゴボウの栽培について、生振第8組合大嶋浩司氏の圃場で行われました。初めて見る収穫前のゴボウの葉や砂地で栽培されている事に出演者一同驚いておりました。又、あぐりっこ隊による手掘り収穫体験ではゴボウを一生懸命引っ張っても抜けなかったのが、畝間に機械で溝を切って収穫するとたくさんの長いゴボウが楽に収穫できて、初めての体験に大盛り上がりでした。収穫後にはあぐりっこ隊が頑張ってくれたので、大嶋さんが畑でゴボウチップを調理してくださり関係者一同たいへん美味しいと絶賛でした。その後、JAいしかり地物市

場とれのさとに場所を移し、店内をスタッフの井上さんの案内で美味しいゴボウの見分け方や安納いもなどゴボウ料理に必要な食材を紹介して頂きました。店内にある加工施設ではスタッフで野菜ソムリエの大迫さんに教えて頂きながらあぐりっこ隊に「ゴボウのポタージュ」を作ってもらったり、通称「大学ゴボウ」や「ゴボウのサンドイッチ」を試食しました。ゴボウの香りと甘みが有りとても美味しいと出演者一同完食していました。撮影にご協力頂いた大嶋さんご家族、親戚の皆さんお忙しい中大変ありがとうございました。又、今回収録したあぐり王国北海道の放送日は11月14日(土)午後5時からの予定です。是非ご覧ください。

JA自動車共済を TV生中継でPR

10月1日にSTVさんこワイドでJA自動車共済のPRを行いました。

今回の宣伝では「お見積もりだけでプレゼントキャンペーン」という自動車共済のお見積もりキャンペーンで損保からJA共済への切り替えを目指した取り組みであり、JA共済のお見積もりを実際に見て割安な掛金で加入できる事を知っていただき損保より切り替えいただく推進に繋げる為のキャンペーンとなっております。もちろん加入後の自動車事故対応もJAいしかりは万全な体制をとっておりますので皆様の友人や知人にも是非お知らせいただきませう。ご協力をお願い致します。



JA自動車共済PRの
平松係長と岸野職員

♪JAいしかりホクレンSSからお知らせです♪ 好評キャンペーン中!

キャンペーン
限定♪

★ オイル交換 ★

期間：11月30日迄



期間中 オイル1リットル **200円引き!!!**



経済的♪

★ 冬タイヤ大特価 ★

期間：11月30日迄

4本セット価格(作業工賃・税込)

軽自動車専用冬タイヤ

ブリヂストン	REVO GZ	¥36,000
ダンロップ	WM01 155/65R13	¥28,000
ヨコハマ	IG30+	¥28,000

軽トラック用タイヤ

ブリヂストン	W300	145R12 6PR	¥25,920
ダンロップ	SV01	145R12 6PR	
ヨコハマ	IG91	145/80R12 80/78N	



※上記サイズ以外も特価にてご提供いたします!詳しくはスタッフまで!

ホクレン八幡給油所

石狩市八幡1丁目422-3 TEL 0133-66-3927

ホクレン花畔給油所

石狩市花畔360番地58 TEL 0133-64-2119



『農協法公布記念日にあたって～ 平成27年11月19日』

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔 章

昭和22年11月19日に農業協同組合法(農協法)が制定され、今年で68年目を迎えました。

戦後の食料不足等の混乱期に、農業者の協同組織の発達を通じ、農業生産力の増進と農業者の経済的・社会的地位の向上をはかり、国民経済の発展に寄与することを目的として、農協法が制定され農協が設立しました。

農協は「農民による農民のため組織」として、協同組合原則に掲げる「自主・自立」「民主的運営」の基本に立ち、相互扶助の精神のもと、幾多の困難な状況を乗り越え、組合員の経営と生活の安定並びにより良い地域社会の実現をめざし、各種事業を展開しながら今日に至っています。

言うまでもなく、農協法は農協の組織・事業を運営する基本法として極めて重要な役割を担っておりますが、農協法公布記念日を契機に、改めて農協の原点に立ち返り、その意義と役割について共通認識を深めることが重要であります。

このような中、過般、農協改革法案の成立、TPP交渉の大筋合意という我が国の農業・JAに係る極めて大きな情勢変化があったところです。

農協改革については、法改正と農業所得の向上の関係などに関して、いまだに納得のいく説明なり理解が進まない一方で、准組合員制度のあり方や監査の仕組みなどの重要案件について今後の検討課題となっており、改めて地域農業の振興や農協運営への影響がないよう、政府に対する働きかけを含め、関連する取組みを進めていく必要があります。

一方、TPP交渉については、交渉参加12か国の閣僚会合を経て、去る10月5日による大筋合意がなされた経過にあります。

交渉に関する情報開示が極めて不十分であり、国民的議論もないままに大筋合意という結果に至ったことに対して強い憤りを覚えるとともに、生産現場においては、今回の合意内容と国会決議との整合性をはじめ、これまでの交渉の取り進め方には到底納得がいかない状況にあります。

農業のみならず他の分野の合意内容についても全容が不明瞭であり、交渉を担ってきた政府・与党においては、国民との約束ともいえる国会決議と今回の合意内容との整合性や各分野の合意内容の全貌について説明責任を果たす必要があります。

我々JAグループ北海道としては、これらの状況を見極めつつ、今後の取組みを再構築した中で、農業経営をはじめ地域農業・地域社会の持続的発展に支障がないよう、関係方面への働きかけなど最大限の努力を傾注してまいり所存です。

TPP交渉だけに限ったことではありませんが、国民との信頼関係がなければ国を形づくることは不可能であります。

とりわけ地方創生が叫ばれている中であっては、各地域の声に十分に耳を傾け、真に国民に寄り添った対応が国には求められているのではないのでしょうか。

かかる状況のもと、先般、3年に一度のJA北海道大会が開催され、【北海道550万人と共に創る「力強い農業」と「豊かな魅力ある農村」】に関する決議がなされたところであります。

農業は、関係者それぞれの自助努力とともに、一般消費者・地域住民の理解と協力のもとに成り立つ産業であり、今回の決議事項にはその思いが込められております。

組合員・JA・連合会・中央会が各々の役割を再認識するとともに、JAグループ北海道がより一体となり総合力を十分発揮した中で、大会決議事項を着実に実践していくことが大会開催の真の目的であります。

前述のとおり、農業・JAを取り巻く環境は激動しており、生産現場では将来に対する不安が渦巻いております。

しかしながら、我々農業者・JAグループは、農業という生命産業に携わっているという責任感と自負心のもと、この情勢変化の中から今後に向けた取組みを見出し、いくととも、農業・JAに対する幅広い理解と共感を得る不断の努力を行いながら、長年にわたり先人が築き上げた本道農業並びに農業協同組合の基盤をさらに発展させ、後世にしっかり継承するよう共に頑張ろうではありませんか。

今後とも、本道農業並びにJAがますます発展することを心より祈念し、農協法公布記念日にあたってのご挨拶といたします。

農業改良普及センター

今月の技術情報

農業改良普及センター

平成27年11月1日
石狩農業改良普及センター石狩北部支所
TEL (0133) 23-2146 FAX23-2887

畑作

秋まき小麦「雪腐病」防除徹底で茎数維持を！ ～ 薬剤選択して早期防除でもOK！～

例年「雪腐病」による廃耕や欠株及び茎数不足が生じるほ場があります。

特に、初雪が根雪となり根雪期間の長期化や滞水するほ場条件で発生しやすい「褐色雪腐病」による被害が大きくなっています。

雪腐病は、根雪期間や排水条件等により発生之差が大きく、発生予測が難しい病害です。必ず防除を実施し翌春の茎数確保に努めましょう。

特に「ゆめちから」の耐雪性は「中」なので十分留意しましょう。

☆雪腐病防除のポイント

1 耕種的防除

= 雪腐病が発生しやすい条件 =

- 排水不良
- 積雪期間長い(積雪下で感染する)
- 連作ほ場(土壌中の菌密度が高まる)
- は種時期遅い(越冬前生育量不足)



= 対策 =

- 翌春の融雪材散布(雪を早く融かす)
- 停滞水を作らない
(融雪水排除のため、根雪前ほ場に溝切りをしておく)

2 薬剤防除 ※薬剤効果のカギは、散布後の降水量！！

(1) 以下の薬剤は散布後～根雪までの降水量が多くても残効が長い！

- フロンサイドSC(水和剤)：散布後～根雪までの降水量 150mm 以内なら効果持続
- シルバキュアフロアブル：散布後～根雪までの降水量 85mm 以内なら効果持続
- ランマンフロアブル：散布後～根雪までの降水量 150mm 以内なら効果持続

(2) 残効の長い薬剤で、計画的な防除を実施しましょう！

☆ブームスプレーヤ(フロンサイド+ランマン混用防除)

防除時期 10月25日頃～11月上旬が目安。

※現在の薬剤の中では、最も防除効果の高い組み合わせ！

☆ラジコンヘリ(シルバキュア+ランマンの混用防除)

防除時期 11月上～中旬が目安。

※シルバキュアフロアブル単剤は、褐色小粒菌核病以外の雪腐病では、効果が劣る場合があるため、ランマンフロアブルの混用が必須である。

※使用薬剤については、地域の防除基準等で確認し正しく使用して下さい。

理事会だより

第8回定例理事会 ～9月16日～

◆ 報告事項 ◆

- ① 農産物出荷状況について
- ② 北海道による常例検査の実施について
- ③ 内部審査結果について
- ④ 経営定期点検実施報告(半期)について
- ⑤ 半期ディスクロージャーの開示について
- ⑥ 農業委員会総会について

◆ 審議事項 ◆

- ① 第2四半期自治監査結果について
- ② いしかり漬け加工事業の新規取り組みについて
- ③ 人事規程の一部変更について
- ④ 管理規程の一部変更について

第9回定例理事会 ～10月26日～

◆ 報告事項 ◆

- ① 農産物出荷状況について
- ② 内部審査結果について
- ③ 平成28年度新規採用者の内定について
- ④ 平成27年度共済コンプライアンス点検実施報告について
- ⑤ 第28回JA北海道大会の開催について
- ⑥ 新穀感謝祭について
- ⑦ 4地区合同JA役員研修会の実施について
- ⑧ マイナンバー制度に伴うお知らせについて
- ⑨ 石狩市産業経済功労賞について
- ⑩ 年末年始の営業について
- ⑪ 農業委員会総会について

◆ 審議事項 ◆

- ① 全国監査機構・一般監査結果について
- ② 貸付金の申込み査定について
- ③ 個人情報取扱規程の一部変更と新設について
- ④ 固定資産の取得について
- ⑤ 出資金の減口について

9月のあゆみ

- | | |
|-----|-------------------------|
| 3日 | 石狩市農業委員会現況調査 |
| 7日 | 石狩地区農作物作況調査 |
| 10日 | JAいしかり役員作況調査 |
| 15日 | 企画会議 |
| 16日 | 定例理事会
マイナンバー制度に係る研修会 |

- | | |
|-----|---------------|
| 17日 | ホクレン理事会・監事会 |
| 18日 | サッポロライス取締役会 |
| 24日 | 巡回ドック(花畔支店) |
| 25日 | 農業委員会総会 |
| 29日 | JA北海道大会に係る説明会 |
| 30日 | 花畔備蓄タンク開所式 |

10月のあゆみ

- | | |
|-----|--------------------------------|
| 2日 | 東京石狩会(東京)～5日 |
| 6日 | 年金友の会パークゴルフ大会 |
| 7日 | ホクレン監査～8日(北見) |
| 9日 | 石狩農業について報道機関との学習会
防火協会視察研修会 |
| 12日 | 組合長会道外視察研修～14日 |
| 13日 | 北海道・常例検査～16日 |
| 14日 | JA全国大会～15日 |
| 15日 | 農業委員会農地パトロール |
| 16日 | 4地区JA常務・参事会議 |
| 19日 | 北海道農協米対策本部委員会 |
| 20日 | 企画会議 |

- | | |
|-----|---|
| 20日 | 監事協議会道外視察研修～23日 |
| 21日 | 4地区合同緊急農政対策会議
スポーツ祭り実行委員会
秋の石狩味楽会 |
| 22日 | 資産運用部会視察研修～23日 |
| 26日 | 農事組合長会議
定例理事会 |
| 29日 | まるごとフェスタ会長会議
農業委員会総会
石狩市都市計画審議会 |
| 30日 | ホクレン監事会・理事会 |

お車を長く 乗られても安心に!

New!

車両超過修理費用保障特約

before

これまでの自動車共済は…
車両共済金額(価額)までの保障
 事故時の修理費が車両共済金額を
 超過することも…

共済金 **60万円**

修理費が高額で、
 廃車するしかないか…

修理代 **90万円**

after

保障がパワーアップ!
**車両共済金額(価額)を超える額を
 50万円まで保障**

共済金 **90万円**

特約をつけて
 おいてよかった!

例えば▶**車両共済金額(価額)60万円のお車が事故で破損し、
 修理費が90万円かかった場合**

特約なし

車両共済金額 **60万円**

30万円 自己負担となります

90万円 車両共済金額に **50万円**を加えた額を
 限度として保障します

修理代 **90万円** 全額をお支払い

クルマの保有年数が長くなると
 車両共済金額(価額)も低くなります。

金額

車両共済金額(価額)
 イメージ

保有年数

車両超過修理費用保障特約を付加すると、修理費が車両共済金額(価額)を上回った場合、超過する修理費について50万円を上限額として支払われるので、より安心です。

※原則として事故が起きた日の翌日から6か月以内にご契約のお車を修理する場合があります。

ワンポイント
 コラム

クルマを長く乗る人が増えています!

クルマの平均使用年数は長くなる傾向にあります。
 長期間乗られているお車の修理費は、車両共済金額
 (価額)を超過する可能性が高まります。

出典:自動車検査登録情報協会ホームページ

車種別平均使用年数

年次	乗用車	貨物車
平成26年	12.64年	13.31年
平成16年	10.97年	11.84年
平成6年	9.26年	9.47年

(軽自動車を除く。各年3月末現在)

- 車両超過修理費用保障特約のご加入には、車両保障をご契約いただく必要があります。
- 車両超過修理費用保障特約にご加入いただけるお車は自家用8車種に限ります。
 自家用8車種とは自家用普通乗用車、自家用小型乗用車、自家用軽乗用車、自家用小型貨物自動車、自家用軽貨物自動車、自家用普通貨物自動車(最大積載量0.5トン以下)、自家用普通貨物自動車(最大積載量0.5トン超2トン以下)または特種用途自動車(キャンピング車)をいいます。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書(契約概要)」を必ずご覧ください。また、ご契約の際は、「重要事項説明書(注意喚起情報)」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

お問い合わせは
JAいしかり
 本店 石狩市八幡2丁目332番地11 TEL(0133)66-3321
 花畔支店 石狩市花畔1条1丁目2番地 TEL(0133)64-2205